

# 河野 通和さん講演会

## 「読書は続く、どこまでも」

「婦人公論」「中央公論」（中央公論新社）、あるいは「考える人」（新潮社）の編集長として、また『言葉はこうして生き残った』（ミシマ社）、『「考える人」は本を読む』（角川新書）の著作などを通じて、本とともにある暮らしの楽しさ、豊かさを語り続けてきた編集者が、ネット社会の浸透、AI時代の到来の中にあって、なお可能性を秘めている読書の世界の面白さを考える。

- ▶ **日 時**：平成 29 年 9 月 9 日（土）  
14：00～15：30 終了予定  
※講演会終了後にサイン会を予定しています。
- ▶ **場 所**：TOYAMA キラリ 2 階ロビー  
（富山市立図書館本館）
- ▶ **対 象**：一般
- ▶ **講 師**：河野 通和さん

申込不要  
参加無料

### 河野通和（こうの・みちかず）



1953 年岡山市生まれ。東京大学文学部ロシア語ロシア文学科卒業。  
1978 年、（株）中央公論社（現・中央公論新社）入社。

主に雑誌編集畑を歩み、「婦人公論」「中央公論」編集長を歴任し、  
2008 年 6 月、同社を退社。

（株）日本ビジネスプレス特別編集顧問を経て、2010 年 6 月、（株）  
新潮社に入社。

季刊誌「考える人」編集長を務める。本年 3 月、同誌休刊を機に退社。  
4 月、（株）ほぼ日に入社し、ほぼ日の学校長。

著書に『言葉はこうして生き残った』（ミシマ社）、『「考える人」は  
本を読む』（角川新書）がある。



イベントには報道機関の撮影取材が入る場合があります。

主催：富山市立図書館交流行事運営委員会（読書推進係）

TEL：076-461-3200



# 富山市立図書館

## 本館のご案内



〒930-0062

富山市西町5番1号 TOYAMA キラリ内

TEL (076) 461-3200 FAX(076)461-3310

URL <http://www.library.toyama.toyama.jp/>

### 休館日

毎月第1水曜日（祝日の場合は翌日）

年末年始（12月29日～翌年1月1日）

蔵書点検期間

### 貸出冊数と期間

1人 図書（雑誌・紙芝居含む）10冊まで 2週間

### 開館時間

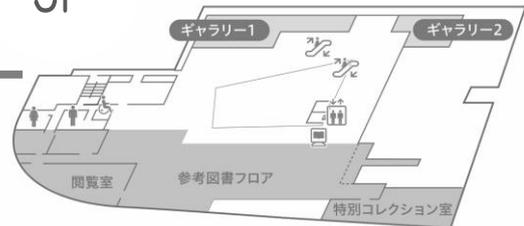
フロア	時間
5F 参考図書フロア	9:30～19:00 ※（金）（土）は20:00まで ※特別コレクション室は18:00まで
4F 一般図書フロア	9:30～18:00
3F 児童図書フロア	7:00～20:00

### 参考図書フロア

辞典、統計書など参考図書や郷土に関する資料や雑誌、新聞があります。

- 山田孝雄氏、岩倉政治氏、翁久允氏の旧蔵書を収めた「特別コレクション室」があります。
- 静かに本の閲覧や学習ができる「閲覧室」、インターネットやDVDが閲覧できる「視聴覚・情報検索コーナー」があります。
- 調査相談カウンターでは、司書に本や資料について相談することができます。

### 5F

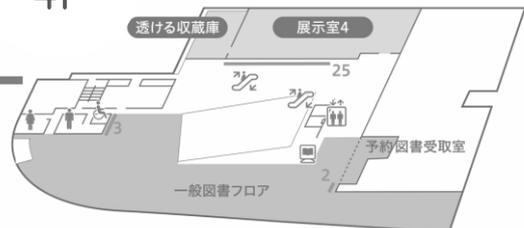


### 一般図書フロア

小説やエッセイ、趣味や暮らしに役立つ本などの一般図書があります。

- 「予約図書受取室」では、ご自身で予約した資料の貸出手続きができます。ご自宅のPCなどからインターネットで予約した本を、窓口には並ばずにセルフで手続きができます。

### 4F

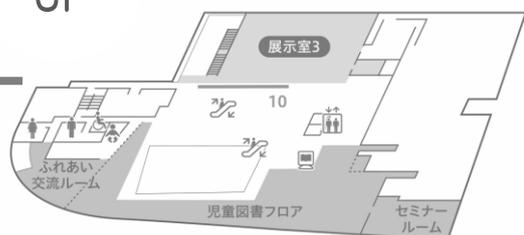


### 児童図書フロア

絵本や物語のほか、学習に役立つ知識の本などの児童図書があります。

- 読み聞かせやおはなし会などのほか、親子でくつろいで本を読むことのできる「ふれあい交流ルーム」と講演会など集会行事を行う「セミナールーム」があります。
- 読書相談カウンターでは、司書が読書の相談や本の案内を行います。

### 3F



### 情報コーナー

新聞や雑誌が読める情報コーナーは、朝7時より開館します。まちなかの散歩途中に気軽に立ち寄りください。

### 1F

